

2024年7月8日

## グリーンコープでんき 4月ご利用料金の請求額間違いについてのお詫びとお願い

いつもグリーンコープでんきをご利用いただきありがとうございます。

さて、本年7月5日（金）にご指定の口座より引き落としさせていただきました4月ご利用分の「グリーンコープでんき利用料金（オフィスプラン - 九州 -）」につきまして、誤まった金額をご請求し、お支払いいただいていることが判明しました。

ご利用の皆様には謹んでお詫び申し上げるとともに、誤まったご請求額と正しいご請求額の差額を5月ご利用分請求（7月末～8月始めに請求書お届け分）に加算して請求させていただきたく存じます。正しい請求書と差額を記載した書面はご登録のご住所に郵送にてお届けいたします。

本当に申し訳ありませんが、何卒、ご了解賜りたくお願い申し上げます。

### この度の違算が発生した原因について

- (1) 本年の4月ご利用分から新たに『容量拠出負担金』を課金させていただいております。これにつきましては、料金計算システムに新たなアイテムを追加することになりますが、当初、システムへのアイテム追加作業をグリーンコープでんき事務局で行うことで進め、まずは九州エリアのオフィスプランで新バージョンの作成を始めました。
- (2) しかし、新バージョンの作成作業を進める過程で苦慮していることから、グリーンコープでんき事務局で当該作業を行うのは難しく、また、料金計算という重大な事項に関わることから、今回のアイテム追加作業をグリーンコープでんきの顧客管理と料金計算システムを保守するベンダーへ依頼することにしました。
- (3) その後、4月利用分の『でんきご利用明細書』が届いたご利用者から「請求金額があまりにも安い、何かの間違えではないか？」という問合せが所属の支部に届けられ、連絡を受けたグリーンコープでんき事務局で調査した結果、この度の違算が判明しました。
- (4) 違算が発生した原因は、グリーンコープでんき事務局での新バージョン作成を断念した段階で、未完成の試作バージョンを削除しなければなりませんでした。それを意識することなく、そのままにしておいたため、4月利用分の料金計算が未完成の試作バージョンで行われたためです。
- (5) 未完成の試作バージョンで料金計算が行われたため、基本料金が契約容量を反映していない（数量1で計算されている）、従量料金（実際にご利用された電力量料金）そのものが計算されていないなどの結果を招き、誤まった料金を請求することになっています。

このたびは、（一社）グリーンコープでんきへの信頼が揺らぎ兼ねない重大な事故を起こし、誠に申し訳ございません。伏して心よりお詫び申し上げます。

今後は、このような事故を起こしませんよう、事務局一同、気を引き締めまして業務にあたって参りますので、何卒、宜しくお願い申し上げます。

ご不明な点などございましたら、下記のフリーダイヤルまでお問い合わせください。

一般社団法人グリーンコープでんき  
フリーダイヤル 0120-932-679